

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
TEL:03-5253-8111 内線 42353
アドレス <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日:平成 18年 10月 13日

改善対策届出番号	333	改善対策開始日	平成 18年 10月 14日
届出者の氏名又は名称	三菱重工業株式会社 代表取締役 佃 和夫 問い合わせ先:三菱重工業株式会社 汎用機・特車事業本部 部品・サービス部 産業車両サービス課 TEL (042)761-7358		
不具合の部位(部品名)	原動機(クランクシャフト及びクランクプーリ)		
不具合状態にあると認める構造,装置又は性能の状況及びその原因	原動機において、ダンパの容量不足のためエンジンに過大な振り振動が発生し、クランクシャフト前端部に取り付けられているダンパー体形のクランクプーリが滑る場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると当該プーリが破損、又はクランクシャフトのプーリ取付部が折損するとともに補機ベルトが外れ、最悪の場合、充電不良や冷却水温度の上昇及びハンドルの操作が重くなるおそれがある。		
改善対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 全車両、ダンパ、ダンパ取付ボルト、クランクプーリ、テーパコーン、ウォーターポンプ一式を対策品と交換する。 全車両クランクシャフトを点検し、損傷がある場合はクランクシャフトを良品と交換する。 		
不具合件数	46件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> 使用者;ダイレクトメール又は直接訪問等で通知する。 自動車分解整備事業者への連絡は、使用者を全て把握しているので周知のための措置はとらない。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
三菱	2GA	三菱 モーターゲータ	2GA00002 ~ 2GA01445 昭和63年12月20日 ~ 平成9年7月21日	1078台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 昭和63年12月20日 ~ 平成9年7月21日	(計1078台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。